



中区では、外国人住民と日本人住民が共により良く暮らすために「中区多文化共生推進アクションプラン」を推進しています。多言語広報紙では、行政情報や暮らしのルール、社会の制度など生活に役立つ情報を英語と中国語でお伝えしています。

中区多言語広報紙
英語版 中国語版

ICT を上手に 使ってみよう!

日本語学習

相談

通訳

ICT (Information and Communications Technology) が進み、日本語の学習や多言語でのコミュニケーションでも、色々な可能性が広がっています。みなさんも、上手に ICT を使って、色々なことにチャレンジしてみませんか。

無料サイトで日本語学習

自分の時間があるときに気軽に勉強ができる無料の学習サイト。興味のあるものから始めてみてはいかがでしょうか。

つながるひろがる にほんごでの暮らし



日本で生活する外国人の人向けに、「あいさつ」から「役所の手続き」など、身近な生活の場面で使用する日本語を学べます。



(出典 文化庁国語課)
<https://tsunagarujp.bunka.go.jp/>

「エリンが挑戦！ にほんごできます。」 コンテンツライブラリー



日本の高校にやってきた留学生のエリンと一緒に、学生生活でよく使う言葉や日本文化を学ぶことができます。



(出典 国際交流基金日本語国際センター)
<https://www.erin.jp.go.jp/>

アニメ・マンガの日本語



アニメ・マンガのキャラクターやジャンル（恋愛、学校、忍者、侍）による日本語のパリエーション、教科書や辞書には載っていない日本語表現が楽しく学べます。



(出典 国際交流基金関西国際センター)
<https://anime-manga.jp/>

その他にも…

にほんごたどく



まるごと+
(まるごとプラス)



いろいろ
生活の日本語



やさしい日本語
NHK WORLD-
JAPAN



オンラインで日本語教室 ~YOKE~

自宅にいながら参加できるオンライン教室。
横浜市国際交流協会 (YOKE) では、日本語の教室や交流会を行っています。

YOKE にほんご オンライン教室

少人数のグループで、生活に役立つ日本語を勉強。全12回。

費用：6,000円

開催日：2月から週2回開催

(年3期。2022年度開講未定)

おしゃべり交流会 ほっとタイム NIHONGO ではなそう!

オンラインの少人数グループに、スタッフも入って日本語で色々なおしゃべりをするオンラインの交流会。

費用：無料

開催日：毎月1回開催

よこはま日本語学習支援センター

その他のオンライン日本語教室などの情報も載っています。

<https://yokohama-nihongo.com/>



※ 日時、申込方法など詳細は YOKE のウェブで。 <https://www.yokeweb.com/>

離れた場所で相談・通訳

インターネットや電話の活用で、その場になくても多言語での相談や通訳が可能になりました。映像機器を使えば、よりスムーズです。

生活などの相談

横浜市多文化共生総合相談センター（運営：YOKE）が電話や窓口で行っている外国人向け相談や情報提供は、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語の11言語で対応しています。

市内の国際交流ラウンジには、同センターと遠隔でつながる専用のタブレットがあるので、なか国際交流ラウンジの窓口でも、専用タブレットを使って11言語で相談に対応することができるようになっています。

なか国際交流ラウンジ

住所：中区日本大通 35（中区役所別館 1 階）

TEL：045-210-0667

E-mail：nakalounge@yoke.or.jp

開館時間：10:00～17:00、

火・土曜は 20:00 まで、

休館日：第 3 日曜



遠隔通訳

区役所での手続き、横浜市立学校や保育園での面談などで利用できる横浜市通訳ボランティア派遣制度（※）では、インターネットや電話を利用した遠隔通訳を行っています。通訳するボランティアの登録言語は、現在 30 言語以上あります。

費用：無料

方法：映像通訳

手持ちのタブレットやパソコンを使って画面上で顔を見ながら通訳。

電話通訳

身近にある電話で通訳。スピーカーフォンやグループ通話を使えば、複数での会話が可能。

※ この制度の対象とならない通訳についても、まずは横浜市多文化共生総合相談センターに相談してみましょう。

横浜市国際交流協会（YOKE）への相談や通訳のお問い合わせは、

横浜市多文化共生総合相談センター まで

TEL 045-222-1209

E-MAIL t-info@yoke.or.jp

中区役所窓口の多言語対応

中区役所でも、多言語でコミュニケーションがとれるように、各フロアで翻訳機器などを用意しています。

翻訳機器

端末に話しかけると AI が翻訳し、端末に翻訳文が表示され、音声で案内が流れます。対応言語は 60 言語以上。

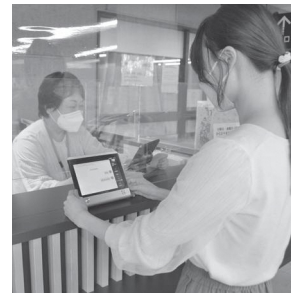


電話通訳サービス

テレビ電話を通して、通訳センターにいるオペレーターが、通訳します。現在は、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、ネパール語で多く利用しています。



対面型翻訳機



それぞれが翻訳機を持って、向かい合って対話すると、相手側の機器に訳が表示されます。

ICT が進んで便利になっても…

やっぱり対面でのコミュニケーションも大切！

～中区役所の窓口対応～

中区には、多くの外国の人が暮らしているので、区役所にも多くの外国の人が来庁します。日本語が上手に話せないという人でも、スムーズに手続きが行えるように、英語や中国語の国際サービス員（P3 参照）のほか、外国語を得意とするスタッフが、サポートに努めています。

外国の人でも安心して窓口に来ていただけるように心がけています

税の証明発行窓口には、多くの外国の人が訪れます。例えばビザの更新や家族の招聘、永住の申請などで税の証明が必要になる場合がありますが、税の仕組みは複雑で難しいので、状況を伺いながら、中国語も使って手続きのお話をしています。窓口に来た人の困りごとが、私たちの説明で解決されたときは、嬉しく思います。

外国の人の中には、日本の制度がわからず悩むこともあると思いますが、自分たちだけで抱え込まず、窓口などで相談してみてください。中区には、なか国際交流ラウンジなど、相談できる場所もあります。

税務課窓口で中国語でも対応している
栄田 職員



問合せ先の応答は「英語対応」「中国語対応」と書いていないものは、日本語での対応になります。

■ 感染対策を再確認しましょう！

新型コロナウイルスに加え、インフルエンザウイルスやノロウイルスによる感染症も流行しやすい季節です。予防方法や消毒方法を知り、自分がうつらない・ほかの人にうつさない対策をしましょう。

■ 手洗い

すべての感染症・食中毒対策の基本です！正しい手洗いの習慣を身につけましょう！

▶ 手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう。
- ・時計や指輪は外しておきましょう。

▶ 手を洗うタイミング

- ・帰宅時、調理前後、食事前、トイレの後、おむつ替えの後、嘔吐物を片づけた後など。

■ 新型コロナウイルス感染症

▶ 感染ルート

【飛沫感染】咳・くしゃみから感染

【接触感染】ウイルスがついた手が鼻などに触れることで感染

▶ 対策：手洗い・消毒・マスク着用

▶ ポイント

マスクを正しく着用しましょう！（会話をするときは必ずマスクを！）

- ①鼻の形に合わせずき間をふさぐ。
- ②顎下まで伸ばし顔にすき間なくフィットさせる。あごマスク、鼻出しマスクはNG。ひもを持って着脱し、着けたら外側は触らない。

*マスクができれば品質の確かな不織布を。

▶ 飲食するときは

- ・少人数・短時間で。おしゃべりは避けましょう。
- ・ガイドライン（アクリル板の設置、消毒、換気の徹底など）を守っているお店を利用しましょう。
- ・テイクアウトやデリバリーも利用しましょう。

■ ノロウイルス

▶ 感染ルート

【人・環境から】患者の便や嘔吐物から感染

【食べ物から】汚染された食品から感染

- ▶ 対策：手洗い、消毒、食品の十分な加熱
→食品の中心部が85～90℃となるように90秒以上加熱しましょう。

▶ ポイント

- ・患者の便や嘔吐物を片づける際は、使い捨て手袋やマスクを着用し、汚れた場所は次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう。
- ・下痢や嘔吐などの症状があるときは、食品を取り扱わないようにしましょう。

■ 次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

家庭用塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム濃度5%）を原液とした場合

- ・調理器具、衣類、環境などの消毒には濃度0.02%
→2Lのペットボトルにキャップ2杯分(10mL)を入れ、いっぱいになるまで水を加える
- ・嘔吐物、便の消毒には濃度0.1%
→500mLのペットボトルにキャップ2杯分(10mL)を入れ、いっぱいになるまで水を加える

注意！ 次亜塩素酸ナトリウムの消毒液は長く作り置きすると効果が落ちてしまいます。消毒液はその日のうちに使い切りましょう。また、消毒を行うときは、十分に換気しましょう。

■ 中区に住む中国語を母語とする人のための妊婦教室のご案内（中国語通訳付）

母国語が通じない日本での子育てに不安はありませんか？母国とは異なる出産や育児のやり方に戸惑いを感じることも多いかもしれません。同じ悩みを抱えるママ達と一緒に、日本での子育てについて考えてみましょう。

▶日時 3月10日（木）10：00～12：00（集合）9：45 中区役所本館1階総合案内付近（会場は地域子育て支援拠点「のんびりんこ」）

▶対象 中区に住む中国語を母語とする妊婦とその家族 計10名

▶内容 妊娠中の栄養・歯の健康
出産の話、日本での子育ての話
産まれた後の手続きやサービス、手当について など

▶費用 無料

▶申込 1月13日（木）からメール（右記2次元コード）で



※名前・町名・電話番号・出産予定日・参加予定人数を記載してください。

<多言語ナビかながわ TEL: 045-316-2770 9：00～12：00 / 13：00～17：15

（中国語：月曜・木曜）>

■ 知ってほしい！日本の文化

■ おせち料理



お正月のお祝いに食べる「おせち」は、縁起の良いものや日持ちのするおかずを重箱に詰めたごちそうです。卵が多いことから子孫繁栄を願う縁起物と言われる数の子、茹でるとお年寄りのように腰が曲がることから長寿の象徴とされる海老などが入っています。実は日本人にとっても食べ慣れないものが多く、味の好み分かれます。最近では、現代の味付けにアレンジしたものや、中華料理を詰めたおせちがよく見受けられます。

国際サービス員 区役所2階23窓口
(中国語)8:45～15:45 (英語)10:00～17:00

区役所業務の案内、窓口での通訳、諸証明を取るときの申請書の記載サポートなどを行います。日本語での手続きが不安な人は、声をかけてください。

これがわからない！

■ Q&A



■ 親子で一緒に楽しめるオンラインのサービスはありませんか？

→オンライン学習が当たり前になったいま、学校の学習をサポートするものや、体を動かすアイデアなど、幼児や小学生向けの情報を発信するオンラインツールも多様化しています。子どもの年齢に合ったものがきっと見つかります。



■ おうちの中で遊ぼう！ 親子でふれあい遊び

区役所の保健師が地域の赤ちゃん学級などで行っている遊びです。動画を見ながら、一緒に赤ちゃんともコミュニケーションをとりましょう！



■ NHK for School

家庭での学びを応援する、NHKの特設サイト。小学生は学年または教科ごとに動画を探せるほか、幼児や中学生を対象とした動画も豊富です。



■ 子どもの運動あそび応援サイト

家でも楽しく行えるスポーツや運動等を紹介しているウェブサイトが、スポーツ庁の公式サイトに掲載されています。日々の生活に運動をプラスしましょう。





ちょっと出かけて
みませんか

中区公園マップを見て公園を巡ろう



横浜市公園愛護会
マスコットキャラクター
あいごぼん

身近にある小さな公園のほか、山下公園や港の見える丘公園など、観光客にも人気のある大きな公園も充実しているのは中区ならではです！自分の目的にあった公園を探してみましょう。

子どもを遊ばせたい！

たまにはいつもと違う公園へ行きたいけれど、どの公園に遊具があるのだろう…と悩んだときは、「中区公園マップ」が便利です。遊具のほか、ベンチやトイレの有無がひと目でわかります！



健康に気をつけたい！

ときどき見かける、ちょっと変わった形のベンチ。これは背伸ばしベンチです。そのほか、ぶら下がり懸垂など、一部の公園にはさまざまな種類の健康器具があり、地域の人の健康を支えています。

「中区公園マップ」には健康器具の使い方も紹介されています。



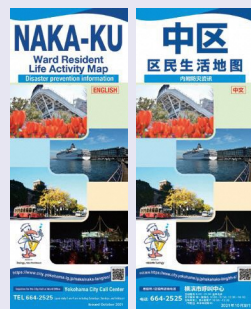
スケボーの練習をしたい！

本牧市民公園にはスケートボードの練習ができるひろばがあります。市内でも数少ないので、人気を集めています。



「中区公園マップ」の多言語版ができました！

日本語のほか、英語、中国語、ハングルがあり、中区役所などで入手できます。水に強い紙でできているので持ち運びに便利です。ウェブサイト上でも閲覧可。



中区区民生活マップ（英語・中国語）の最新版を配付開始！

最新版では、災害時に備えて備蓄したいもの、発災時に取るべき行動など、防災情報が充実しました。中区役所で配布しているほか、ウェブサイトにも掲載しています。ぜひ最新のもの入手してください！

中区に暮らす外国人が発見日本の暮らしと文化

日本の公園



日本の生活はとても便利だと思います。特に育児中の家庭にとって、近所にある公園は助かる存在だと思います。今回は日本の公園についてお話しします。

我が家が横浜に引っ越してきたのは、ちょうど冬でした。息子は私立小学校に通っていたために、近所には友達がいませんでした。ある日、息子は泣きながら言いました。「ママ、友達と遊びたいよ。」私はそんな友達のいない息子のことがかわいそうだと思いながら、何もできませんでした。寒い冬がやっと終わり、暖かい春が来ました。そして、段々とたくさんの子どもの姿が近所の公園で見られるようになりました。学校から戻った息子もよく公園へ遊びに行き、徐々に公園によく遊

びに来る子どもたちと友達になっていきました。毎日行く公園では、楽しそうでした。私の育児の悩みはすっかり解決し、本当に公園のことがありがたく思えました。日本にはこのような公園がたくさんあります。公園には滑り台、ブランコ、鉄棒、砂場、さまざまな健康器具、ベンチとテーブル、水飲み場などがあり、設備が充実しています。桜の木が植えられている公園も多く、毎年桜が咲く季節になると、家族や友達との花見のいい場所にもなります。天気の良い日はぜひ子どもを連れて、公園に遊びに行ってください。何か新しい発見があるかもしれません。

(なか国際交流ラウンジ中国語スタッフ)

活用してね！
みんなが使える施設



区民なら誰でも利用できる、
中区の区民利用施設を紹介します

中図書館



一般書・児童書あわせて約11万冊の蔵書があり、外国語の本が多いのが特長です。英語、中国語、韓国・朝鮮語の本、雑誌、新聞があり、日本語を学んでいる人、日本語を教えている人に役立つ本を集めた日本語学習コーナーも。本が見つからない、どれを選んだらいいかわからないというときは気軽に声をかけてください。図書館の利用、貸出は無料で、図書館カードの登録は0歳からできます！



中区本牧原 16-1
TEL: 045-621-6621 FAX: 045-621-6444
開館時間 9:30~19:00 (火~金)
9:30~17:00 (土・日・月・祝)
毎月、施設点検のため休館日があるほか、臨時休館することもあります。事前に確認してください。

<多言語広報紙配布先を募集しています> 外国人の集まるお店や病院、機関など、ご希望があればお届けします。

次号は4月1日発行です